

令和 4 年度

京都市明るい選挙推進事業実施状況報告書

< 常時啓発 >

1	論文コンクール「わたしはこう考える」	1ページ
2	明るい選挙をすすめるポスター募集	5ページ
3	明るい選挙出前授業	8ページ
4	選挙物品の貸出し	9ページ
5	将来の有権者を対象とした啓発物品の作成	10ページ
6	選挙事務への従事	11ページ
7	若者の政治参加意識の向上	12ページ
8	政治倫理化運動の啓発	13ページ
9	区明るい選挙推進セミナー	13ページ
10	市・区明るい選挙推進協議会の運営	14ページ
11	明るい選挙推進員の育成	15ページ
12	地域団体との連携	16ページ
13	(公財) 明るい選挙推進協会事業への参加	17ページ
14	インターネットでの啓発	18ページ

< 選挙時啓発 >

1	令和 4 年 7 月 10 日第 26 回参議院議員通常選挙	19ページ
2	令和 5 年 4 月 9 日執行京都市議会議員・府議会議員選挙	20ページ

論文コンクール「わたしはこう考える」

1 目的

将来の政治参加に備え、青少年にふさわしい論題を設定して若者から作品を募集することにより、生活・選挙・政治に対する関心を持っていただき、自由な意思をもった自覚ある有権者を育成する。

2 主催

京都市・区明るい選挙推進協議会、京都市・区選挙管理委員会

3 後援

京都市教育委員会、京都府私立中学高等学校連合会、京都新聞

4 応募規定

(1) テーマ

- 1 18歳選挙権、私はこう使う
- 2 こんな京都に住みたい
- 3 消費者としての私たちの責任～持続可能な社会のために～
- 4 新しい文房具「タブレット」～これからの授業、これからの学び～
- 5 世界平和を考える

(2) 応募資格

市内在住又は市内に通学・通勤している令和5年3月31日現在中学生以上19歳未満の方

(3) 論文字数

本文1,000～1,200字

(4) 締切

令和4年9月16日（金）

5 審査員

京都市明るい選挙推進協議会副会長	布部 拓男
京都市明るい選挙推進協議会委員	木下 明美
京都市教育委員会指導主事	東谷 祐子
京都市教育委員会指導主事	加藤 健
京都市選挙管理委員会事務局長	松浦 卓也

6 審査会

令和４年６月 テーマ決定

令和４年１２月 最優秀賞・京都新聞賞（５点）、優秀賞（５点）、入選（３０点）決定

7 優秀作品集

最優秀賞・京都新聞賞及び優秀賞の作品計１０点を掲載した作品集を作成し、入賞者、市内学校及び図書館等に配布。

8 応募状況

	中学校	高 校	一 般	合 計
1 18歳選挙権、私はこう使う	56	3	0	59
2 こんな京都に住みたい	194	4	0	198
3 消費者としての私たちの責任 ～持続可能な社会のために～	103	2	0	105
4 新しい文房具「タブレット」 ～これからの授業、これからの学び～	240	7	0	247
5 世界平和を考える	216	6	0	222
(テーマ外)	50	0	0	50
合 計	859	22	0	881
前年度応募数	764	70	0	834
前年比(△は減少)	95	△48	0	47

9 入賞者

(1) 最優秀賞・京都新聞賞（5点）

令和5年2月13日（月）の京都新聞夕刊紙上に掲載

テーマ	氏名	学校名	学年
18歳選挙権、 私はこう使う	丹羽 彩弥乃	京都市立開晴小中学校	8
こんな京都に住 みたい	梅岡 航大	京都市立藤森中学校	2
消費者としての 私たちの責任	若松 朱璃	京都市立太秦中学校	2
新しい文房具 「タブレット」	山田 小真子	京都市立下鴨中学校	3
世界平和を考える	仲 水蓮	京都市立北野中学校	3

(2) 優秀賞（5点）

テーマ	氏名	学校名	学年
18歳選挙権、 私はこう使う	藤田 和葉	京都市立鴨川中学校	1
消費者としての私た ちの責任	青木 美波	京都市立藤森中学校	1
	宮本 真琴	京都市立二条中学校	3
	谷口 遥香	京都女子高等学校	2
世界平和を考える	小島 真萌	京都市立加茂川中学校	1

(3) 入選（30点）

テーマ	氏名	学校名	学年
18歳選挙権、 私はこう使う	小玉 すみれ	京都市立西ノ京中学校	1
	山岸 慶乃	京都市立西京高等学校附属中学校	3
	今村 麗音	京都市立下鴨中学校	3
	鈴鹿 眞大	洛南高等学校附属中学校	3
こんな京都に住 みたい	藤井 貴子	京都市立太秦中学校	1
	津田 麟太郎	京都市立加茂川中学校	1
	福宮 あおい	京都市立蜂ヶ岡中学校	2

こんな京都に住みたい	野口 志帆	洛南高等学校附属中学校	3
	竹内 慈温	京都市立上京中学校	1
	森重 麻里乃	京都市立加茂川中学校	1
	飯田 唯月	京都市立加茂川中学校	1
	小林 奈央	洛南高等学校附属中学校	3
消費者としての私たちの責任	石田 菜都美	京都市立下鴨中学校	3
	内藤 優	京都市立藤森中学校	3
	宇治本 雅	京都市立桃山中学校	2
	関口 栞	京都市立下鴨中学校	3
新しい文房具「タブレット」	大島 暖	京都市立加茂川中学校	1
	澤野 亜希	京都市洛南中学校	3
	重松 葵	京都市立西京高等学校附属中学校	3
	石本 律奈	京都市立下鴨中学校	3
	長澤 愛海	洛南高等学校	1
	川端 杏奈	京都市立醍醐中学校	3
世界平和を考える	梅原 花歩	京都市立二条中学校	3
	保田 凱至	京都市立醍醐中学校	1
	堀井 咲良	京都市立太秦中学校	2
	池田 実乃里	京都市立蜂ヶ岡中学校	1
	溝口 愛悠	京都府立北嵯峨高等学校	3
	藤田 渉寧	京都市立蜂ヶ岡中学校	2
	大橋 海音	京都市立藤森中学校	2

他 1 名

明るい選挙をすすめるポスター募集

1 目的

市内の児童・生徒から明るい選挙を呼びかけるポスターを募集することにより、幼少期から政治や選挙への親しみや社会参加への興味、関心を育むとともに、入賞作品の展示や啓発物品への活用等を通じて、広く有権者に対し、明るい選挙への関心を高める。

2 主催

京都市・区明るい選挙推進協議会、京都市・区選挙管理委員会

3 後援

京都市教育委員会

4 応募規定

(1) 応募資格

市内在住又は通学している小学校、中学校、高等学校及び総合支援学校の児童・生徒
(一人一点、自作のものに限る)

(2) 色・大きさ

画用紙の四ツ切、八ツ切若しくはこれに準じる大きさ。色彩は自由

(3) 締切

令和4年9月9日(金)

5 審査員

京都市明るい選挙推進協議会副会長	布部 拓男
京都市教育委員会指導主事	太田 美佐和
京都市教育委員会指導主事	野田 千幸
京都市選挙管理委員会事務局長	松浦 卓也

6 審査会

令和4年9月27日(月)京都市役所消防庁舎
特選(6点)及び入選(20点)作品を決定

7 応募状況

	応募数	前年度応募数	前年比
小学校	5 4	1 6	3 8
中学校	1 6 5	2 2 1	△ 5 6
高等学校	1 0 6	5 0	5 6
合計	3 2 5	2 8 7	3 8

8 入賞者

(1) 入賞者一覧（特選6点、入選20点）

種別	氏名	学校名	学年	第2次 審査		中央 審査 提出 ※3
				提出 ※1	入賞 ※2	
特選	八田 侑菜里	京都市立西京極西小学校	2	◎	イ	
	清水 初音	京都市立山階小学校	5	◎	ア(7)	
	小野 広翔	京都市立大原小中学校	8	◎	イ	
	本間 碧莉	京都市立勸修中学校	3	◎	ウ	
	奥田 眞理絵	京都精華学園高等学校	3	◎	ウ	
	塚本 朱音	京都精華学園高等学校	3	◎	イ	
入選	畠 福途	京都市立錦林小学校	2	◎	ア(1)	*
	八木 杏樹	京都市立新町小学校	4			
	川村 真央	京都市立西院小学校	5			
	高嶺 紗季	京都市立松ヶ崎小学校	6			
	木下 千嵯	京都市立開晴小中学校	7	◎	ウ	
	安楽 麟玖朗	京都市立桃山中学校	2			
	上野 美羽	京都市立桃山中学校	2	◎	ア(1)	*
	奥田 結愛	京都市立桃山中学校	2			
	田中 祥太郎	京都市立桃山中学校	2			
	谷口 凜	京都市立桃山中学校	2	◎	ウ	
	金山 心音	京都市立勸修中学校	3	◎		
	春原 有杏	京都市立勸修中学校	3			
	白数 陽菜	京都精華学園高等学校	2	◎	ウ	

藤木 麻央	京都精華学園高等学校	3			
佐藤 茉凜	京都市立東山総合支援学校	2			
鈴木 絹	京都精華学園高等学校	3			
瀧 瑞歩	京都精華学園高等学校	3	◎	ア(イ)	*
橋里 鈴香	京都精華学園高等学校	3	◎	ウ	
細井 晴太	京都精華学園高等学校	3	◎	イ	
目加田 千愛	京都精華学園高等学校	3	◎	ウ	

※1 ◎印の作品は、京都府選挙管理委員会が募集する「明るい選挙啓発ポスター作品募集」の第1次審査に合格したものとして、京都府選挙管理委員会における第2次審査に提出（16点）

※2 京都府の第2次審査において、下記摘要のとおり入賞（15点）

ア 特別賞（4点）

（ア）京都府選挙管理委員会委員長賞（1点）

（イ）京都府明るい選挙推進協議会会長賞（3点）

イ 入選（4点）

ウ 佳作（7点）

※3 *印の作品は、（公財）明るい選挙推進協会が募集する「明るい選挙啓発ポスターコンクール」（中央審査）に提出（3点）

明 る い 選 挙 出 前 授 業

1 目 的

小学校、中学校、高等学校、大学の児童、生徒、学生等を対象に、選挙制度や投票についてわかりやすく解説する「明るい選挙出前授業」を実施し、公職選挙法に準じた模擬投票を体験することにより、政治や選挙に真摯に向き合うことができる有権者の育成を図り、もって若年層全体の政治や選挙に対する意識を高める。

2 内 容

市教育委員会、区選挙管理委員会の協力のもと、市内の小学校、中学校、高等学校の児童、生徒、学生等を対象に選挙制度の解説や模擬投票の体験を行う出前授業を実施した。

3 実施状況（小学校 3 校 3 回、中学校 2 校 2 回、高等学校 2 校 2 回、その他 1 校 1 回、計 4 8 9 名）

校 種	開催日	学校名	学 年	人 数	実施選管 (協力機関等)
フリースクール	令和4年8月24日(水) 14:00～15:00	YUM School 京都二条校	中 1 ～ 3	1 0 名	市選管
高等学校	令和4年11月11日(金) 14:35～15:35	京都教育大学 附属高校	2	1 2 0 名	市選管
中学校	令和4年11月29日(火) 13:15～15:05	京都市立 八条中学校	3	9 3 名	市選管 (下京税務署)
中学校	令和4年12月21日(水) 13:25～15:15	京 都 市 立 朱 雀 中 学 校	2	8 5 名	市選管 (社会労務保険 士会)
高等学校	令和5年1月11日(水) 18:15～18:55	京 都 市 立 西 京 高 等 学 校	3	3 2 名	中京区選管
小学校	令和5年2月10日(金) 10:40～12:45	京 都 市 立 高 雄 小 学 校	6	2 1 名	右京区選管 (右京区学生選 挙サポーター)
〃	令和5年2月14日(火) 13:55～15:30	京 都 市 立 梅 津 北 小 学 校	6	6 4 名	〃
〃	令和5年2月16日(水) 10:40～12:45	京 都 市 立 嵐 山 小 学 校	6	6 5 名	〃

（令和3年度実績）小学校 3 校 3 回、中学校 1 校 1 回、高等学校 2 校 2 回、計 5 1 4 名

選挙物品の貸出し事業

1 概要

生徒会選挙等が行われる学校等に対し、実際に選挙で使用される選挙物品（投票箱、記載台等）を貸出し、将来の有権者である児童・生徒等が投票、開票を身近に体験することによって、政治や選挙への関心を高める。

2 学校等に対する区別貸出し状況（令和5年3月31日現在）

行政区	貸出し回数及び貸出し先					
	令和4年度			令和3年度		
北 区	2	中学校	2	3	中学校 高等学校 大学	1 1 1
上京区	4	中学校 高等学校 支援学校	2 1 1	1	中学校	1
左京区	6	中学校 大学 支援学校	3 2 1	3	中学校 支援学校 その他	1 1 1
中京区	0			0		0
東山区	3	中学校 大学 支援学校	1 1 1	3	中学校 大学 支援学校	1 1 1
山科区	2	中学校 支援学校	1 1	1	支援学校	1
下京区	0			0		0
南 区	2	中学校	2	2	中学校	2
右京区	6	中学校 支援学校 その他	3 2 1	7	小学校 中学校 支援学校 その他	1 3 2 1
西京区	4	中学校	4	0		0
伏見区	4	中学校 高等学校 支援学校 その他	1 1 1 1	4	高等学校 支援学校	2 2
計	33	中学校 高等学校 大学 支援学校 その他	19 2 3 7 2	24	小学校 中学校 高等学校 大学 支援学校 その他	1 9 3 2 7 2

※ 「その他」は、府選管の出前授業（京都府立豊学校、京都府立東稜高等学校）

※ 明るい選挙をすすめるポスター募集及び論文コンクール等、各種啓発事業の印刷物に制度の紹介記事を掲載するとともに、ホームページにおいても周知を行った。

将来の有権者を対象とした啓発物品の作成

1 概要

将来の有権者である児童・生徒等の政治や選挙への興味・関心を高めるために、啓発物品の配布や、他局・地域等と連携した啓発活動を行う。

2 実施状況

実施選管	事業名	事業の内容
市選管	めいすいくんグッズの配布	○京都市動物園「7代目アニマル園長選挙」で、来場者にメモ帳（1,000部）や缶バッジ（1,000個）等を配布

< 参考 > 京都市動物園「7代目アニマル園長選挙」における啓発

京都市動物園が実施する「アニマル園長選挙」会場において、未来の有権者である小さなお子様など、来場者に選挙についてより身近に感じていただけるよう、投票箱・記載台の設置、啓発物品の配布を行うとともに、京都府知事選挙の啓発を行った。

1 実施期間

令和5年2月7日（火）～3月5日（日）

2 実施場所

京都市動物園内 正面エントランス レクチャールーム前

3 実施内容

（1）投票箱、記載台の設置

アニマル園長選挙の投票用紙を入れるための箱に、選挙で実際に使用している本物の投票箱を6台及び投票用紙記載台の設置

（2）選挙啓発コーナーの設置

選挙について知っていただくためのクイズの掲示のほか、メモ帳や缶バッジ等の「めいすいくんグッズ」の配布を実施

（3）京都市議会議員・府議会議員選挙の啓発

選挙啓発コーナーにチラシを設置し期日周知を行った。

4 投票数

延べ5,074票

選挙事務への従事

1 概要

新有権者世代の選挙への関心を高めるため、高校生、大学生等に選挙事務へ従事してもらう。

2 実施状況

行政区	事業名	事業の内容
右京区 選管	京都府知事選挙における大学生の投票所立会人従事	右京区学生選挙サポーター（大学生）が期日前投票所の立会人として従事。 （日時） 令和4年3月25日（金）～4月9日（土） （場所） 右京区役所、イオンモール京都五条 （参加人数） 1日1名、16日間（2名で1日ずつ交代で従事）
	参議院議員選挙における大学生の投票所立会人従事	右京区学生選挙サポーター（大学生）が期日前投票所の立会人として従事。 （日時） 令和4年6月23日（木）～7月9日（土） （場所） 右京区役所、イオンモール京都五条 （参加人数） 1日1名、18日間（6名で一日ずつ交代で従事）

若者の政治参加意識の向上

1 概要

「京都市はたちのつどい」の機会を活用した啓発物品の配布や、地域の大学と連携した選挙啓発活動等、若者の政治参加意識の向上を図る取組を実施する。

2 実施状況

行政区	事業名	事業の内容
市選管	選挙啓発物品の配布	○「京都市はたちのつどい」において、公益財団法人明るい選挙推進協会発行の啓発冊子「選挙と政治の話 2023」を式典参加者への配布資料に同封 (日時) 令和5年1月9日(月・祝) 第1回：11時30分～正午 第2回：14時30分～15時00分 第3回：17時00分～17時30分 (場所) 京都市勧業館「みやこめっせ」 ○「第58回京都障害児者親の会協議会 はたちを祝うつどい」において、めいすいくんボールペンを式典参加者に配布 (日時) 令和5年1月9日(月・祝) 午後1時20分 (場所) ルビノ京都堀川 みやこの間
東山区	京おんな大和撫子選手権 うちの看板むすめ！	大学生が投票に興味を持つきっかけとして、京都女子大学の学園祭「藤花祭」にて学生と協働で選挙啓発のブース(模擬投票の実施)を出展している。 ブースでは、藤花祭に出展する学生サークルや個人を候補者と見立てた模擬投票を実施した。 (日時) 令和4年11月3日(木・祝)～5日(土) 終日 (場所) 京都女子大学

政治倫理化運動の啓発

1 目的

「贈ら**ない**、求め**ない**、受け取ら**ない**」の三**ない**運動を展開するため、印刷物に啓発記事等を掲載する。また、あらゆる機会を通じ寄付禁止の周知徹底を図る。

2 方法

(1) 啓発記事の掲載

- ・講演会などでの配布チラシに啓発記事を掲載
- ・市議会・府議会議員選挙でのリーフレット（タブロイド版）に啓発記事を掲載
あわせて、候補者が行える選挙運動の内容について周知

(2) 各区窓口等でリーフレット（公益財団法人明るい選挙推進協会作成）を配布

(3) ホームページでの啓発

区明るい選挙推進セミナー

1 目的

政治や選挙に関連するテーマを取り上げたセミナーへの参加を通じ、政治や選挙への自主的

- ・積極的な姿勢を養うことを目的とする。

2 主催

区明るい選挙推進協議会，区選挙管理委員会 等

3 開催状況

行政区	開催日	テーマ	講師	参加人数
上京区	令和5年 1月19日(木)	日頃から政治・選挙について語ろう	京都市明るい選挙推進協議会委員 西澤 由隆	28名

市・区明るい選挙推進協議会の運営

1 目的

明るい選挙推進事業の総合的な企画検討、啓発に関する事項の協議及び市・区推進協議会間連携のための連絡調整を行い、効果的な活動を図る。

2 内容

(1) 市明るい選挙推進協議会

ア 市明るい選挙推進協議会総会の開催

イ 各区推進協議会との連絡調整・連携

(2) 区明るい選挙推進協議会

ア 主な活動内容

(ア) 各区推進員に対する研修会の実施、啓発冊子の配布等

(イ) 市推進協議会との連絡調整・連携

イ 区推進協議会委員の人数等（令和5年3月31日現在）

	男	女	計
北 区	8	2	10
上京区	6	2	8
左京区	5	3	8
中京区	4	3	7
東山区	1	3	4
山科区	5	2	7
下京区	7	3	10
南 区	7	3	10
右京区	4	4	8
西京区	4	2	6
伏見区	4	1	5
合 計	55	28	83

明るい選挙推進員の育成

1 目的

地域に根ざした活動を展開する人材を育成することにより、明るい選挙の推進と有権者の投票参加意識の向上を図る。

2 主な活動内容

- (1) 各区推進協議会が開催する研修会への参加
- (2) 各区における街頭啓発実施

3 区明るい選挙推進員の人数等（令和5年3月31日現在）

行政区	推進員		
	男	女	計
北 区	3 0	1 8	4 8
上京区	3 7	1 4	5 1
左京区	2 7	2 6	5 3
中京区	3 1	1 4	4 5
東山区	1 6	1 5	3 1
山科区	2 8	1 8	4 6
下京区	2 6	2 8	5 4
南 区	1 6	3 2	4 8
右京区	2 6	2 2	4 8
西京区	2 0	2 9	4 9
伏見区	3 2	3 6	6 8
合 計	2 9 1	2 5 3	5 4 4

地域団体との連携

1 目的

明るい選挙の推進に役立つ事業等の開催について地域団体と連携することにより効果的な啓発を図る。

2 連携（共催）事業

「第60回夏期女性講座」（主催：京都市地域女性連合会）

政治講座担当として講師謝金を負担（全4回のうち2回）

（1）講義内容

日 時	テ ー マ	講 師
令和4年7月29日（金） 10:00～11:30	「ウクライナ情勢と内外の課題」	京都産業大学名誉教授 田中 義皓 氏
令和4年8月1日（月） 10:00～11:30	「過渡期の報道現場」	京都新聞社論説委員長 高田 敏司 氏

（2）会 場 京都市生涯学習総合センター（京都アスニー）

（3）参加者数 7月29日：80名

8月 1日：80名

（4）そ の 他 京都市文化市民局と共催

(公財) 明るい選挙推進協会事業への参加

1 目的

(公財) 明るい選挙推進協会が開催する各種の会議への出席及び研修への参加により、明るい選挙の推進などについての知識を深めるとともに、他都市との情報交換を行い、活動に活かす。

2 内容

(1) 明るい選挙リーダーフォーラム (旧称：指定都市明るい選挙推進協議会会長等会議)

ア 日時等

令和4年10月28日(金) オンライン開催

イ 参加者

村山会長、京都市選挙管理委員会事務局1名

(2) 地域コミュニティフォーラム (近畿ブロック)

ア 日時等

令和4年12月15日(木) 於：ホテルルビノ京都堀川(京都市)

イ 参加者

参加者無し

(3) 若者リーダーフォーラム (近畿ブロック)

ア 日時等

令和4年11月19日(土) 於：imy会議室(名古屋市)

イ 参加者

参加者無し

インターネットでの啓発

1 目的

各種選挙に関する情報や啓発事業の案内を、インターネット（ホームページ）を活用することにより広く市民に提供し、併せて政治や選挙への意識を高める。

2 発信内容

(1) 京都市情報館（市選管Webサイト）

ア 啓発事業の案内

- ・論文コンクール「わたしはこう考える」：募集要項及び最優秀賞及び優秀賞作品を掲載
- ・明るい選挙をすすめるポスター募集：募集要項及び入賞作品を掲載

イ 選挙制度の紹介

- ・選挙の基本原則や選挙の種類など選挙全般について紹介
- ・期日前投票、不在者投票、在外投票などの投票方法を紹介
- ・きれいな選挙を進めるために、寄付の禁止などについて紹介
- ・「よくある質問」コーナーにおいて、問合せの多い質問に対する回答を紹介

ウ 選挙に関する各種データの紹介

- ・選挙人名簿登録者数や新有権者数、在外選挙人名簿登録者数などを紹介
- ・平成12年度以降に行われた全選挙の投票者数調、開票結果などを紹介

(2) 子ども向け選挙啓発ページ「選挙フレンズ（選挙を楽しく学ぼう）」

未来の有権者である小中学生を対象として、平成22年6月から掲載

- ・「私たちの暮らしと選挙」「選挙のあれこれ」等、分かりやすくQ&Aを掲載
 - ・「選挙フレンズ検定」で学んだことを確認
- 27年3月、「選挙フレンズ検定」番外編を追加

(3) 新有権者世代向けページ「知ッテル！？選挙」

投票率の低下の著しい若年層を対象に、選挙に関する様々な情報を発信するため、

23年12月から京都市選挙管理委員会Webサイトに掲載

28年3月、18歳選挙権実施に向け改修

- ・有権者になるということ、選挙の実際（投票の方法、選挙運動等）
- ・若年有権者の投票率 など

3 ホームページへのアクセス数（令和4年4月～令和5年3月末まで）

(1) 京都市情報館 選挙管理委員会事務局のホームページ

358,368件（令和3年度357,104件）

(2) 若年層向けホームページ「選挙フレンズ」

53,872件（令和3年度56,689件）

(3) 新有権者向けホームページ「知ッテル！？選挙」

55,084件（令和3年度63,466件）

第26回参議院議員通常選挙

選挙時啓発

種別	項目	内容	期間
印刷物の配布・掲示等	期日周知ポスター	市広報板,市バス・地下鉄車内,庁舎,大学,商業施設,商店街等に掲出(約14,000枚)	6月下旬～7/10
	市民しんぶん挟込み(タブロイド版)	全戸配布,区役所・支所・出張所・事業所・地下鉄各駅等窓口にて配布(点字,音声・文字拡大版も作成)	6/15～
	新有権者向けチラシ	選挙制度等について分かりやすく解説したチラシを,市内高校や青少年活動センター等に配布(約23,000枚)	6/下旬～
	横型大看板,立看板	市役所,区役所・支所・出張所等に掲出	6/16～7/10
	のぼり	庁舎における掲出	6/16～
広報媒体	文字表示	区・市防災情報システム,京都駅前電光掲示板等	随時
	大学コンソーシアム京都 メーリングリスト及び「KYO-DENT」アプリ	大学コンソーシアム京都のメーリングリストや学生向けアプリを活用し,市内の大学を通じて学生に投票参加の呼びかけ等を実施	6/23～
	YouTube広告	若年層をターゲットとしたバンパー広告(再生回数590,755回)	6/23～7/10
	SNS	京都市公式フェイスブック,ツイッター等に投票参加を呼び掛ける投稿を掲載	6/23,7/8
街頭等 呼掛け	区公用車	ボディパネルを取り付け,啓発放送を流しながら運行	6月下旬～7/10
	庁舎内放送	市・区庁舎内	6月下旬～
	各種館内放送	商業施設,商店街等	6月下旬～
啓発物品	丸うちわ	市・区にて配布(約35,000枚)	6月中旬～
その他	学生団体への支援	学生団体が自主的に行う啓発活動を支援(1団体1件)	5/16～

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため,今回選挙では街頭啓発を実施しない。

※この他,選挙のお知らせ(はがき)を全有権者に郵送(市外転出分含む)。

選挙時啓発一覧

種別	項目	内容	期間
印刷物の配布・掲示等	期日周知ポスター	市広報板、市バス・地下鉄、庁舎、大学、地元金融機関(京都銀行、京都信用金庫)商業施設、商店街等に掲出(※デザインは大阪市・堺市・神戸市と共同制作)(約14,000枚)	3/15～4/9
	リーフレット(タブロイド版)	全戸配布、区役所・支所・出張所・事業所・地下鉄各駅等窓口にて配布(点字、音声・文字拡大版も作成)	3/中旬～
	カウンターポップ(府共同)	コンビニなど協力店舗のレジ付近などに設置 ※区内大学の構内に設置、併せて明推協会制作の冊子を配架(上京区)	3/中旬～
	若年有権者向け啓発チラシ	若年有権者を対象としたチラシを作成し、はたちのつどい記念式典やアニマル園長選挙、大学等で配布	1/9～
看板等の掲出	横型大看板、立看板	市役所・区役所・支所・出張所等に掲出 ※庁舎内に横断幕を設置(東山区)	3/9～
	のぼり	庁舎等における掲出、街頭啓発等	3/中旬～
広報媒体	市民しんぶん	投票期日を掲載	4/1号
	文字表示	区・市防災情報システム、京都駅前電光掲示板等	随時
	JR車内映像広告	大阪市、堺市、神戸市と共同で啓発映像を制作し、JR西日本車内映像広告「WESTビジョン」にて放映	4/3～4/9
	デジタルサイネージ	【JR】京都駅地下連絡通路・地下東口(四都市共同) 【地下鉄】京都駅コトチカ広場、四条駅コトチカ広場、北大路駅南改札、山科駅改札前(府共同)	4/3～4/9
	シテイスケープ	市内約110箇所(2ネットワーク)のバス停で府作成の啓発広告を掲示	3/27～4/9
	Youtube広告(府共同)	京都府内在住者のアカウントに広告を表示	4/1～4/9
	大学コンソーシアム京都メーリングリスト	大学コンソーシアム京都のメーリングリストや「KYO-DENT」アプリを活用し、市内の大学を通じて学生に投票参加の呼びかけ等を実施	4/1～
	SNS	京都市公式フェイスブック、ツイッター等に投票参加を呼び掛ける投稿を掲載 ※地域情報アプリの活用による選挙期日等の情報発信(下京区、南区)	4/1～
街頭等呼掛け	ホームページ	京都市選挙管理委員会ホームページ ※区ホームページにて区マスコットキャラクターを利用した独自の選挙啓発(西京区)	3/7～
	動物園と連携した啓発	動物園「アニマル園長選挙」にて選挙期日の周知及び啓発物品の配布を実施	2/7～3/5
	街頭啓発	※区内の駅前や商業施設前等で実施(山科区、伏見区)	4/1～4/8
	はたちのつどい記念式典における啓発	啓発物品(若年有権者向けチラシ及び明推協会制作の冊子)を配布	1/9
	「選挙に行こう！」啓発用電気自動車&自転車隊の巡回キャラバンと出発式	啓発ビジュアルをラッピングした啓発用電気自動車及び自転車隊で市内駅ターミナルや繁華街などを中心に巡回キャラバンを実施。自転車隊は随時、駅ターミナルや繁華街で啓発物品を配布、初日に市役所本庁舎前広場で出発式を実施	3/24～4/9
	大学入学式における啓発	市内の大学の入学式会場において投票参加意識を問うアンケートや啓発物品の配布を実施(京都外国語大学、佛教大学)	4/1,2
	「選挙に行こう！」フォトリックアート	「京都みく」をモチーフとしたフォトリックアートを分庁舎1階ロビー及びザスト御池河原町広場に設置、SNS等による拡散を呼びかけ	4/3～4/7
	地下鉄啓発放送	地下鉄烏丸線・東西線	4/1～4/8
	区公用車	ボディパネルを取り付け、啓発放送を流しながら運行	3/中旬～
	庁舎内放送	市・区庁舎内	3/31～4/7
啓発物品	ポケットティッシュ	市・区にて配布(65,000個)	随時
	割り箸	大学生協において配布(50,000膳)	3/下旬～
その他	学生団体への支援	学生団体が自主的に行う啓発活動を支援(1事業1団体)	3/中旬～

※印は区独自の啓発